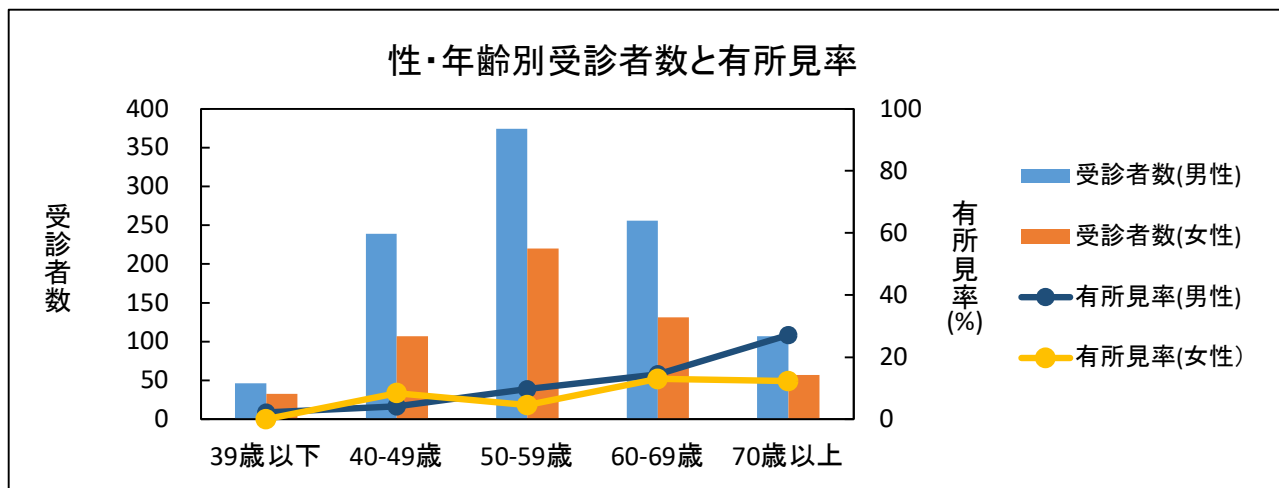


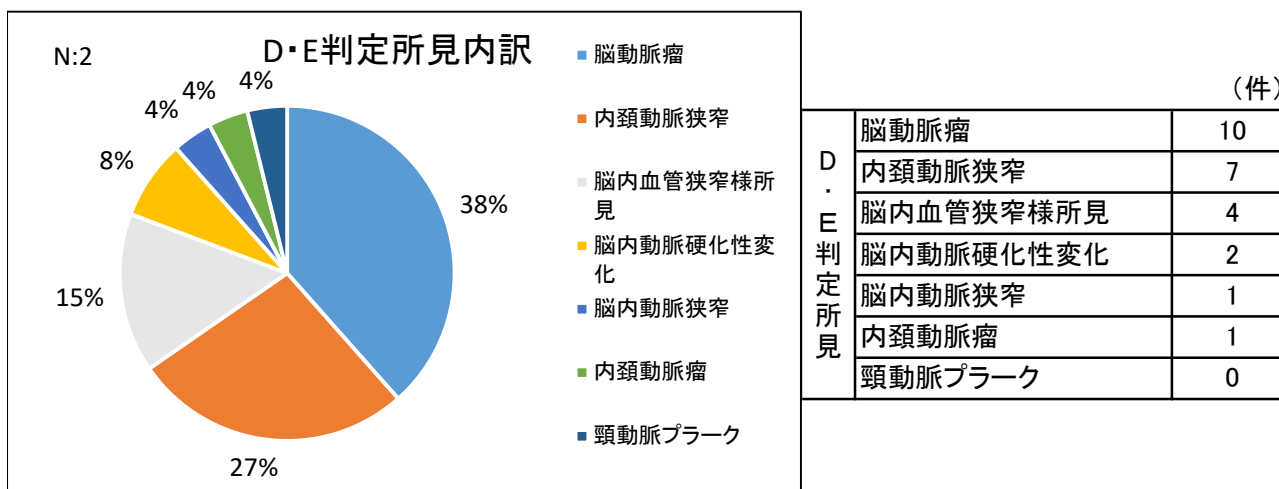
頭頸部MRA検査

性別	年齢	受診者数	正常者数 A・B判定(%)	経過観察者数 C0～C12判定(%)	要精検者数 D・E判定(%)	治療中 F判定(%)	判定不能 Z判定(%)
男性	39歳以下	46	45 (97.8)	1 (2.2)	0	0	0
	40-49歳	239	229 (95.8)	5 (2.1)	5 (2.1)	0	0
	50-59歳	374	338 (90.4)	29 (7.8)	5 (1.3)	2 (0.5)	0
	60-69歳	256	219 (85.6)	21 (8.2)	9 (3.5)	7 (2.7)	0
	70歳以上	107	78 (72.9)	22 (20.6)	3 (2.8)	3 (2.8)	1 (0.9)
女性	39歳以下	33	33 (100.0)	0	0	0	0
	40-49歳	107	98 (91.6)	7 (6.5)	2 (1.9)	0	0
	50-59歳	220	210 (95.5)	8 (3.6)	2 (0.9)	0	0
	60-69歳	131	114 (87.0)	16 (12.2)	0	1 (0.8)	0
	70歳以上	57	50 (87.7)	6 (10.5)	0	1 (1.8)	0
計		1,570	1,414 (90.0)	115 (7.3)	26 (1.7)	14 (0.9)	1 (0.1)

頭部MRA検査の受診者数は1,570人で、70歳代の男性1名は歯科金属アーチファクトのため判定不能となりました。要精検者数は26人(1.7%)、治療中の受診者は14人(0.9%)でした。



70歳以上の受診者のうち、男性の28人(26.4%)、女性の7人(12.3%)に所見が見つかりました。男性では、加齢とともに有所見率が増加しています。



発見された脳動脈瘤のうち2例は、径が大きいため破裂予防治療の方針となりました。